

平成 26 年度 茶学総合研究センター 業績目録

所 属 学 会

特任教授：中村 順行・博士(農学) 日本茶業学会

【センター協力教員】

助 教：齋藤 貴江子・博士(農学) 日本栄養・食糧学会、日本農芸化学会、植物環境工学会、The Oxygen Society、レギュラトリーサイエンス研究会

【センター共同研究員】

准教授：海野 けい子・薬学博士

教 授：小林 裕和・農学博士

教 授：下位 香代子・学術博士

教 授：岩崎 邦彦・博士(農業経済学)

【客員共同研究員】

客員共同研究員：伊勢村 護・理学博士(客員教授・名誉教授)

客員共同研究員：佐野 満昭・薬学博士(客員教授)

客員共同研究員：今井 伸二郎・医学博士(客員教授)

客員共同研究員：陽東 藍・博士(工学)

研究センター概要

食品栄養科学部、薬学部、経営情報学部などがそれぞれ進める茶に関する研究情報を一元化するとともに、茶の栽培加工から機能性、販売、経営手法まで総合的に科学することを目的に相互に連携した取り組みを行う。県内の他大学や公設試験研究機関をはじめ行政・茶業界と連携して、茶業振興に寄与することを目的に、日本の大学では初めて開設した茶の総合研究センターとして幅広く活動している。

主要研究題目

1. 緑茶の機能性及び疫学に関する研究
緑茶の機能性の強化と各種疾病との関連を調査する
2. 茶学教育と人材育成
茶の都を牽引し、お茶の総合的知見を有する人材を育成する
3. 茶葉及び茶飲料の嗜好特性の解析
茶の品質特性の評価と嗜好性の解析により販売促進戦略を構築する
4. 茶の高付加価値化とマーケティング
消費者の視点に立脚した緑茶のマーケティング戦略を調査研究する

2. 研究業績

【原著論文】

1. Saito, K., Furue K., Kametani, K., Ikeda, M., Roots of hydroponically grown tea (*Camellia sinensis*) plants as a source of a unique amino acid, theanine. *Am. J. Exp. Agr.*, 4, 125-129 (2014).
2. 伊勢村護、鈴木拓史、中村順行：緑茶カテキンの血管系疾患予防効果—疫学研究を中心に、*Functional Food*, 8(1), 16-20 (2014).
3. Yoto, A., Moriyama, T., Yokogoshi, H., Nakamura, Y., Katsuno, T., Nakayama, T. : Effect of Smelling Green Tea Rich in Aroma Components on EEG Activity and Memory Task Performance. *Int. J. Affective Eng.* 13(4), 227-233 (2014).
4. Yoto, A., Sato, M., Nakamura, Y., Yokogoshi, H. : Intake of green tea inhibited increase of salivary chromogranin A after mental task stress loads. *J. Physiol. Anthropol.* 33(20), 1-8 (2014)

【総説】

1. 中村順行、小林栄人(2014)：「静岡発世界を結ぶ新世代茶飲料と素材の開発」事業から開発された白葉茶、食品と開発、Vol149, No. 9、pp. 82-84.
2. 中村順行・小林栄人：静岡発!!白葉茶の開発、ソフト・ドリンク技術資料、No. 174. Vol. 3、pp. 43-56(2014).

【著書】

1. Unno, K. : Anti-senescence effect ~Health Benefits of Green Tea~ Navigation to Functional and Mechanistic Aspects 2014 (Ed. Isemura, M.) pp. 28-29 (2014)
2. Unno, K. : Preventive Effects on Alzheimer Disease ~Health Benefits of Green Tea ~ Navigation to Functional and Mechanistic Aspects 2014 (Ed. Isemura, M.) pp. 30-31 (2014)

【報告書】

1. 中村順行：平成 25 年度茶学総合講座 実績報告書
2. 中村順行：静岡茶共同研究会編：深蒸し茶のルーツ、サントリー文化財団 2013 年度地域文化に関するグループ研究助成
3. 中村順行：樹齢百年を超えるチャ在来種を活用した新しいタイプの低カフェイン茶「百年

番茶」の製法確立による中山間地茶業の活性化事業報告書

4. 中村順行：茶利用の歴史的検証と茶ベジ・ベジ茶にみる技術開発に関する報告書

【学会発表】

(口頭)

1. 中村順行、森田明雄、一家崇志、大塩恵、西野鋭一、佐次本金義、大石久泰：熱水シャワー方式によるカフェインの溶出特性、茶業研究報告、第118号、pp114-115 (2014).
2. 大塩恵、一家崇志、小林栄人、鈴木利和、小泉豊、中村順行、丹羽康夫、小林裕和、森田明雄：白葉茶系統・品種の葉位別化学成分特性とアルギニン集積機構の解明、茶業研究報告、第118号、pp112-113 (2014).
3. 海野けい子、住吉 晃、野中博意、小西智一、原文音、中川愛美、井口和明、武田厚司、川島隆太、林美智子、中村順行：社会心理的ストレスによる脳の老化促進とその予防、*Biological Gerontology*, 38(2), p.66 (2014)
4. 海野けい子、中川愛美、高橋由、原文音、井口和明、武田厚司、林美智子、中村順行：緑茶カテキンの抗老化作用 第14回日本抗加齢医学大阪会 (大阪)、2014年6月8日
5. 海野けい子、住吉 晃、野中博意、小西智一、原文音、中川愛美、井口和明、武田厚司、川島隆太、林美智子、中村順行：社会心理的ストレスによる脳の老化促進とその予防 日本基礎老化学会第37回大会 (大府)、抄録集、p.66、2013年6月26日
6. 原文音、住吉 晃、野中博意、小西智一、中川愛美、井口和明、武田厚司、川島隆太、林美智子、中村順行、海野けい子：社会心理的ストレスによる脳の萎縮とテアニンによる予防 第29回老化促進モデルマウス (SAM) 研究協議会 (東京)、抄録集、p.28、2014年7月6日
7. 斎藤貴江子、長橋里恵子、古江健二、池田雅彦、亀谷秀樹：茶の新規有効利用に関する研究Ⅰ -老化ラットの記憶に及ぼす効果-, 平成25年度茶学術研究会 (静岡), 2014年3月7日.
8. 長橋里恵子、池田雅彦、斎藤貴江子：茶の新規有効利用に関する研究Ⅱ-花のハチミツ採取の試み-, 平成25年度茶学術研究会 (静岡), 2014年3月7日.

(ポスター)

1. 海野けい子、中山勉、石井剛志、井口和明、山本博之、石田均司、高林ふみ代、小西智一：高齢者の脳の健康増進における緑茶成分摂取の有効性に関する検討。 US フォーラム 2014 (静岡) p.30. 2014年9月25日
2. Ayane Hara, Akira Sumiyoshi, Hiroi Nonaka, Tomokazu Konishi, Kazuaki Iguchi, Ryuta Kawashima, Michiko Hayashi, Yoriyuki Nakamura, Hiroshi Yamada, and Keiko Unno :

Anti-stress effect of theanine: Prevention of adrenal hypertrophy and brain atrophy in mice, and suppression of salivary α -amylase activity and subjective stress in students. The 2nd International Conference on Farma and Food (Shizuoka), p. 107, 2014年11月6日

3. 海野けい子、小西智一、三浦進司、石井剛志：脂質摂取量増加による脳の老化促進に関する検討-緑茶摂取による予防- 花王健康科学研究会第11回研究助成成果報告会（東京）、要旨集 p.22、2014年11月8日
4. 海野けい子：カテキンの抗認知症効果について 第11回日本カテキン学会年次学術大会（東京）、抄録集 p.23、2014年11月22日
5. 斎藤貴江子、亀谷秀樹、古江健二、池田雅彦、佐野満昭、中村順行：茶樹の水耕栽培による根の抽出物が老化ラットの脳機能を改善する効果について、第21回日本未病システム学会（大阪）、2014年11月1日。
6. Saito K., Ikeda M., Kametani H., Nakamura Y.: Effect of the extract of tea roots (*Camellia sinensis*) hydroponically cultured on the recognition memory of a rat. The 2nd International Conference on Pharma and Food, Shizuoka, Japan, Nov 6 (2014).
7. Saito K., Ishikawa M., Nakamura Y.: Development and function of post-fermented tea. Shizuoka Forum on Health and Longevity, Nov 7 (2014).
8. 陽東藍：異なる電気ポットで沸かしたお湯による茶の情動効果への影響、茶学術研究会第29回プログラム講演要旨、pp33-34 (2014)
9. 原文音、石井直人、井口和明、武田厚司、林美智子、中村順行、海野けい子；玉露の抗ストレス作用に関する検討、茶学術研究会第29回プログラム講演要旨、pp23-24 (2014)
10. 中川愛美、高橋由、武田厚司、中村順行、海野けい子；緑茶カテキンの抗老化作用：寿命延長および脳機能低下抑制、茶学術研究会第29回プログラム講演要旨、pp25-26 (2014)

対外活動

【講演】

1. 中村順行：食茶の愉しみと魅力、食茶の会総会、2014年2月
2. 中村順行：ファイト!! 静岡茶、静岡県農業経営士会茶部会 2014年4月
3. 中村順行：日本茶のこれから!! 新しい時代への茶の可能性と効能最前線 JA 夢 咲 2014年4月
4. 中村順行：美味しく体によいお茶 富士市民大学前期ミニカレッジ（富士）、2014年5月
5. 中村順行：静岡の地域資源を活かせ 田方農高 2014年7月
6. 中村順行：拡大しつつある輸出茶とその対応 JAハイナン 2014年8月

7. 中村順行：変化する茶業と茶消費の創造・確保のために 全国茶商連合会 2014年11月
8. 中村順行：日本茶輸出のための生産体系と今後の方向 輸出拡大セミナー 2014年12月
9. 海野けい子：脳の老化予防 富士市民大学前期ミニカレッジ（富士）、2014年7月16日
10. 陽東藍：お茶をおいしく感じる湯の沸かし方、静岡産業大学 O-CHA 学研究センターセミナー、2014年

【その他刊行物や新聞報道等】

1. 中村順行：最近話題の白葉茶、茶、第67巻、2月号、pp.10-13（2014）.
2. 中村順行：興味深い審査法～国際名茶品評会（第10回）に参加して～、緑茶通信. Vol. 35、pp. 36-40（2014）.

【委員会等活動】

1. 中村順行：日本茶アワード審査委員長
2. 中村順行：お茶の郷運営委員会委員
3. 中村順行：地域結集型研究開発プログラム事業化推進協議会委員
4. 中村順行：茶産地確立支援事業推進委員
5. 中村順行：全国手もみ保存会全国手もみ茶品評会審査委員
6. 中村順行：農業・工業原材料生産と光技術研究会企画委員

【受賞】

1. 中川愛美 第29回茶学術研究会 ポスター賞 緑茶カテキンの抗老化作用：寿命延長および脳機能低下抑制
2. 原 文音 第29回茶学術研究会 ポスター賞 玉露の抗ストレス作用に関する検討